

項 目	平成30年度予算		平成29年度予算																																
	金額	説明																																	
2 総務費	千円 10,915,632	△5.1%	千円 11,503,804																																
総務管理費	5,551,942	1.2%	5,487,175																																
○人件費の見直し (一般会計) (一般職) (人事課)	(0.9%) 20,162,944	○期末勤勉手当の改定 74,026 千円 ○人員の増減 377,313 千円	19,984,249																																
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>職員の増減 (人)</th> <th>短時間勤務 職員の増減 (人)</th> <th>嘱託員の 増減 (人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>業務の見直し</td> <td>△2</td> <td>△16</td> <td>△5</td> </tr> <tr> <td>事業の終了</td> <td>△10</td> <td>△1</td> <td>△2</td> </tr> <tr> <td>再任用職員化</td> <td>△4</td> <td>7</td> <td>△3</td> </tr> <tr> <td>嘱託員化</td> <td>△4</td> <td>△6</td> <td>11</td> </tr> <tr> <td>新規事業等</td> <td>27</td> <td>6</td> <td>20</td> </tr> <tr> <td>そ の 他</td> <td>28</td> <td>2</td> <td>15</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>35</td> <td>△8</td> <td>36</td> </tr> </tbody> </table>	区 分	職員の増減 (人)	短時間勤務 職員の増減 (人)	嘱託員の 増減 (人)	業務の見直し	△2	△16	△5	事業の終了	△10	△1	△2	再任用職員化	△4	7	△3	嘱託員化	△4	△6	11	新規事業等	27	6	20	そ の 他	28	2	15	合 計	35	△8	36	
区 分	職員の増減 (人)	短時間勤務 職員の増減 (人)	嘱託員の 増減 (人)																																
業務の見直し	△2	△16	△5																																
事業の終了	△10	△1	△2																																
再任用職員化	△4	7	△3																																
嘱託員化	△4	△6	11																																
新規事業等	27	6	20																																
そ の 他	28	2	15																																
合 計	35	△8	36																																
○職員の派遣 (人事課)	—	○自治体国際化協会（クレア）への派遣 グローバルな視点に立って事業を展開できる人材を育成するため、自治体国際化協会シンガポール事務所へ派遣 ○東日本大震災・熊本地震で被災した自治体への派遣 ・石巻市、南三陸町、西原村	—																																
○働き方改革の推進 (人事課)	(4.7 倍) 28,948	◎マイナンバーカードを利用した出退勤管理 職員の出退勤情報を適正に把握・管理することで時間管理意識を高め、働き方改革を推進するとともにマイナンバーカードの普及を促進	6,100																																

項 目	平成 3 0 年 度 予 算		平成 29 年度予算
	金 額	説 明	
	千円		千円
○広報広聴活動の 推進 (広報広聴課)	(△7.0%) 105,492	◎広報とよはしの外国語版デジタルブック化 外国人への情報発信を充実させるため、多言語(8言語)に対応した広報とよはしの電子配信を実施	113,465
◎基金の設置 (財政課)	300,100	◎公共施設等整備基金の設置 将来における公共施設等の維持・更新費用の増加に備えるため、基金を新設	0
○市庁舎の管理・ 整備 (資産経営課)	(5.7%) 338,224	◎庁舎西館設備改修等基本計画の策定 庁舎西館の電気、空調、衛生設備について、老朽化への対応と機能向上・省エネルギー化のための改修内容を検討	319,963
○総合計画の推進 (政策企画課)	(△9.2%) 602	◎とよはし2040構想の策定 2040年頃をターゲットに社会構造の変化に対応した市政のあり方や対応策を検討	663
○総合戦略の推進 (地方創生推進室)	(24.9倍) 3,687	◎移住体験ツアーの開催 主に首都圏在住の女性を対象として、実際に本市へ訪れてもらい、体験や交流を通じて仕事や暮らし等地域の魅力を伝え、移住につなげるツアーを開催	148
○若者の活躍推進 (地方創生推進室)	(△73.7%) 700	◎学生がつくる企業PRデザインコンテスト 若者の視点で地元企業のPRを図るため、学生等が考案する企業PRデザインコンテストを開催	2,658
◎シンクタンク機能の新設 (地方創生推進室)	6,300	◎未来創生戦略室の設置 将来を見据えた政策を立案できる体制強化を図るため、シンクタンク機能を有する部署を庁内に設置 ・アンケート等による基礎資料の収集・調査 ・基礎資料の分析、政策立案 ・各部署の相談対応と支援	0

項 目	平 成 3 0 年 度 予 算		平 成 29 年度予算
	金 額	説 明	
○シティプロモーション活動の展開 (シティプロモーション課)	千円 (△20.6%) 28,670	○シティプロモーション活動の推進 ◎東京オリンピック・パラリンピックPRキャンペーン ホストタウン相手国への応援意識を深めるため、スタンプラリーやPR動画の放映を実施 ○CMアワードの開催 ○NHK連続テレビ小説の誘致 ○シティプロモーション事業補助金 ○ええじゃないかとはし映画祭事業費補助金	千円 36,096
○広域行政の推進 (政策企画課)	(35.2%) 11,556	○東三河広域連合広域行政推進事業負担金 10,556 千円 ◎東三河特産品の販路拡大 ・名古屋圏等での東三河物産展の開催 ◎若い世代の転出の抑制(東三河の企業への就職促進) ・「まじカフェ」の設置 ・インターンシップの支援	8,549
○情報化の推進 (情報企画課)	(15.7%) 11,550	○AI技術活用調査 業務効率化及び生産性向上、並びに市民サービスの向上に向け、AI技術活用調査を実施 ○ごみ収集ルート最適化に向けた実証実験の実施 ○総合窓口におけるAI技術活用に向けた検討	9,985
徴 税 費	1,389,691	△2.5%	1,425,187
○市税の収納率向上対策 (納税課)	(4.2%) 105,610	◎市税クレジット収納システムの構築 納税者の利便性の向上と納付機会の拡大を図るため、場所や時間を問わずに市税を納付できるクレジット収納システムを構築(平成31年度開始予定)	101,393
選 挙 費	119,008	2.8倍	43,097
◎県知事選挙 (選挙管理委員会)	80,000	○任期満了 平成31年2月14日	0

項 目	平成30年度予算		平成29年度予算	
	金額	説明		
文化振興費	千円 945,343	△0.5%	千円 949,687	
○優れた舞台芸術の鑑賞機会や創造事業の推進 （「文化のまち」づくり課）	(△16.4%) 165,800	○豊橋文化振興財団補助金 156,600千円 ・文化・芸術振興のための文化事業の展開 ・穂の国とよはし芸術劇場の公演事業の充実 ・小中学校に向けての鑑賞事業の実施 （主な文化事業）	198,380	
	区分	予定事業		
	舞台芸術	◎新国立劇場「赤道の下のマクベス」 池内博之、平田満出演 ◎ナイロン100℃「百年の秘密」 犬山イヌコ、峯村リエ、萩原聖人、山西惇出演 ◎新国立劇場「1984」 井上芳雄、ともさかりえ、大杉漣出演 ◎「マクガワン・トリロジー」 松坂桃李、高橋恵子出演 ◎高校生と創る演劇『「滅びの子らに星の祈りを」 ～Dystopia before Utopia～』 須貝英作・演出 ◎市民と創造する演劇「リア王（仮）」W.シェイクスピア作		
	音楽	◎ケルティック・クリスマス コンサート		
	伝統芸能	◎松竹大歌舞伎 ◎野村万作・野村萬斎狂言公演		
	小中学校向け鑑賞事業	○名古屋フィルハーモニー交響楽団演奏会 ○劇団四季ファミリーミュージカル「こころの劇場」		
	教育普及事業	○若手音楽家育成事業「プラットワンコインコンサート」 ○東三河高等学校演劇部活動支援		
	その他	○アートフェスティバル「大道芸 in とよはし」		
	○文化施設の管理運営 （「文化のまち」づくり課）	(△0.8%) 687,613	◎市民文化会館現状調査 老朽化が進む市民文化会館の躯体、電気・空調・舞台設備等の劣化状況調査を行い、今後の維持管理方針を検討	692,862

項 目	平成30年度予算		平成29年度予算
	金額	説明	
	千円		千円
		◎文化施設（ホール）活用状況調査 文化施設（ホール）について、利用状況や利用動向の将来予測等の調査を行い、本市の文化施設の今後のあり方を検討	
スポーツ振興費	753,179	△47.2%	1,425,860
○生涯スポーツの推進 （「スポーツのまち」づくり課）	(10.1%) 18,455	◎豊橋フルマラソン大会の可能性調査 フルマラソン大会の開催実現に向けて、県内外で開催されているフルマラソン大会の事例を調べるとともに、本市における想定コースや開催経費、課題と対応策を検討	16,755
○スポーツ環境の整備 （「スポーツのまち」づくり課）	(22.1倍) 8,822	◎多目的屋内施設を核としたまちづくり基本計画の策定 多目的屋内施設を核としたまちづくりのビジョンや基本方針等を策定	400
総務諸費	1,360,373	△3.2%	1,405,002
○地域コミュニティ活動の推進 （市民協働推進課）	(△0.6%) 131,028	◎自治連合会コミュニティ活動交付金 124,065 千円 自治会（地域）の自主性を高め、活動の活性化を目的に、広報とよはしの配布部数を基準としてきた従来の自治連合会業務委託を、地域で行われる主体的な活動に対する協力費（交付金）へ見直し、更なる市民協働を推進	131,859
○国際交流の推進 （多文化共生・国際課）	9,132	◎ヴォルフスブルグ市交流事業 ◎友好訪問団の派遣 ヴォルフスブルグ市の市制施行80周年に合わせて、友好訪問団を派遣し、記念行事へ参加	0

項 目	平成 3 0 年 度 予 算		平成 29 年度予算
	金 額	説 明	
	千円		千円
○男女共同参画の 推進 (市民協働推進課)	(△49.1%) 2,969	<p>◎国際青年会議への青少年派遣 ヴォルフスブルグ市で開催される国際青年会議に 青少年を派遣し、国際理解と国際交流を促進</p> <p>◎ドイツ料理人の受入 ヴォルフスブルグ市から料理人を招へいし、食文化 による交流を促進</p> <p>◎インターンの受入 ヴォルフスブルグ市からインターンを受入れ、本市 への理解を促進</p> <p>◎職員の交流派遣 ヴォルフスブルグ市へ市職員を派遣し、文化や行政 の仕組みを理解</p> <p>○女性再就職支援事業 結婚、出産、育児等を機に離職し、社会復帰したいと 考える女性を対象に、無料相談と連続講座を開催する とともに、企業採用担当者との意見交換会を実施</p>	5,828
○地域防災力の強化 (防災危機管理課)	(△81.8%) 8,838	<p>○高校生向けキャリアデザイン支援事業 高校生を対象に切れ目のない多様な働き方を実現す るためのワークショップなどを実施</p> <p>○防災意識の啓発 7,178 千円</p> <p>○防災まちづくりモデル校区事業の実施 地域住民や学校、事業所など、その「まち」をつく る様々な主体が協働して防災コミュニティ事業を 実施 (磯辺校区・津田校区)</p>	48,690
○災害対応力の強化 (防災危機管理課)	(51.4%) 186,926	<p>◎津波防災センターの整備 11,000 千円 浸水に備えて、市民の避難場所を確保するため梅敷地 区に整備 ・地質調査、基本設計、実施設計</p>	123,464

項 目	平成 3 0 年 度 予 算		平成 29 年度予算
	金 額	説 明	
	千円		千円
		○防災備蓄品等の整備 ◎避難支援場所への防災倉庫の整備 5,420 千円 指定避難所から離れた地域において、公民館等を避難支援場所と位置付け、備蓄品等を収納する防災倉庫を整備（2 か所） ◎指定避難所へのマンホールトイレの整備 48,336 千円 トイレ不足が見込まれる第二指定避難所へマンホールトイレを整備（4 か所） ◎明海地区産業基地応急救護所への資機材の整備 ○防災無線維持管理事業 ◎同報系防災無線更新計画策定業務委託 迅速かつ的確な情報伝達を行うため、導入効果の高い無線システムの選定や更新を行うための基本計画を策定 ◎全国瞬時警報システム（Jアラート）受信機の更新 緊急地震速報や国民保護情報など国からの情報伝達処理時間の短縮や、伝達情報の拡充を図るため、Jアラート受信機を更新	
	(△7.7%)		
○耐震化の促進 (建築物安全推進室)	104,600	○建築物耐震対策の実施 ○木造住宅耐震診断 380 棟 昭和 56 年以前に建てられた木造住宅に対して無料で耐震診断を実施 ○木造住宅耐震改修費補助金 65 棟 耐震診断の結果、倒壊する可能性が高いと診断された木造住宅の耐震改修への助成 ○木造住宅段階的耐震改修費補助金 2 棟 耐震診断の結果、倒壊する可能性が高いと診断された木造住宅の段階的耐震改修への助成 ○非木造住宅耐震診断費補助金 3 棟 昭和 56 年以前に建てられた木造以外の住宅・共同住宅の耐震診断への助成	113,268

項 目	平成 3 0 年 度 予 算		平成 29 年度予算
	金 額	説 明	
	千円		千円
		○非木造住宅耐震改修費補助金 1 棟 耐震診断の結果、倒壊する可能性が高いと診断された非木造住宅の耐震改修への助成 ○木造住宅解体工事費補助金 50 棟 耐震診断の結果、倒壊する可能性が高いと診断された木造住宅の解体工事への助成 ○木造住宅耐震シェルター整備費補助金 2 棟 耐震診断の結果、倒壊する可能性が高いと診断された木造住宅の耐震シェルター整備への助成 ◎要緊急安全確認大規模建築物耐震改修費補助金 1 棟 耐震診断の結果、倒壊する可能性が高いと診断された不特定多数の人が利用する建築物や危険物の貯蔵・処理施設等を耐震改修するための設計への助成 ○建築物耐震促進啓発 耐震診断啓発リーフレットの郵送及び耐震出前講座による建築物耐震化の啓発	
○地域防犯活動の 推進 (安全生活課)	(14.9%) 51,681	○地域防犯パトロールの実施 子どもの安全・安心確保と夜間に多発する街頭犯罪の抑止を図るため、警戒活動を実施	44,971
○交通安全対策の 推進 (安全生活課)	(1.3%) 84,144	○防犯カメラ設置費補助金 4,500 千円 地域団体が行う犯罪防止に有効な防犯カメラの設置に要する経費の一部に対して助成 ○交通安全対策の充実 ◎予防型交通安全対策 ビッグデータ分析により、市内道路の危険箇所を抽出し、交通事故を未然に防ぐための対策を検討 ○スタントマンによる交通事故再現教室の開催	83,096
○消費者行政の推進 (安全生活課)	(47.7%) 19,264	○東三河広域連合消費生活事業負担金 18,753 千円 安全で安心な消費生活の確保のため、東三河広域連合で消費生活相談及び啓発事業を実施	13,041

項 目	平成 3 0 年 度 予 算		平成 29 年度予算
	金 額	説 明	
○快適なまちづくり の推進 (安全生活課)	千円 (0.7%) 9,397	○路上喫煙防止対策の実施 ○指導員による巡回及び指導の実施 ○路上喫煙の実態調査	千円 9,330

項 目	平成 30 年度 予 算		平成 29 年度予算
	金 額	説 明	
3 民 生 費	千円 53,715,065	7.3%	千円 50,075,931
社 会 福 祉 費	17,836,579	△14.4%	20,829,655
◎被災者に対する支 援の充実 (福祉政策課)	(24.6%) 15,200	◎被災者生活再建支援金 3,000 千円 災害の規模により国の支援対象とならない被災者を 支援する制度を愛知県と共同で創設 ・基礎支援金 全壊世帯 100 万円 ・加算支援金 建設・購入 200 万円	12,200
○障害者の社会参加 の促進 (障害福祉課)	(47.6%) 74,718	◎障害者社会参加促進事業 障害者の社会参加を促進するため、公共交通機関の 利用に対しての交通費助成を充実 ・助成額 2,000 円/人 →5,000 円/人 ・助成対象の充実 「元気パス」(65 歳以上) を新た に対象	50,616
○障害者相談支援体 制の充実 (障害福祉課)	(4.7%) 96,851	◎発達障害者に対する支援体制の充実 4,512 千円 発達障害者からの生活相談の増加に対応するため相 談支援専門員を 1 名増員 (1 名→2 名)	92,537
○障害者理解啓発事 業の推進 (障害福祉課)	(15.6 倍) 938	◎ヘルプマークの普及啓発 778 千円 援助や配慮を必要としていることが、外見からはわ からない方が、援助を得やすくなるよう、ヘルプマ ークを作成し、愛知県と協力して周知等を実施	60
○医療的ケア児への 支援 (障害福祉課)	(9.4 倍) 7,532	◎障害児看護支援事業 6,732 千円 医療的ケア児の保護者の負担を軽減するため、保育 園等に看護師を派遣する費用の一部を給付 (月 10 回 を限度)	800

項 目	平成 3 0 年 度 予 算			平成 29 年度予算																																															
	金 額	説 明																																																	
○障害者（児）施設 の整備に対する助 成 (障害福祉課)	千円 (△10.4%) 182,797	○共同生活援助等施設整備事業費補助金 182,797 千円 障害者（児）施設の新設等に要する経費の一部を助 成		千円 203,983																																															
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>施設名</th> <th>区分</th> <th>実施事業</th> <th>定員</th> <th>事業費</th> <th>助成額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>昴の家</td> <td>新設</td> <td>共同生活援助</td> <td>人 5</td> <td>千円 37,063</td> <td>千円 25,280 (国2/3、市1/3、5/100)</td> </tr> <tr> <td>グループホーム「ナイ ス」</td> <td>新設</td> <td>共同生活援助 短期入所</td> <td>5 2</td> <td>58,266</td> <td>38,474 (国2/3、市1/3、5/100)</td> </tr> <tr> <td>グループホーム愛 saku 宮本乃郷</td> <td>新設</td> <td>共同生活援助 短期入所</td> <td>8 2</td> <td>50,584</td> <td>36,480 (国2/3、市1/3、5/100)</td> </tr> <tr> <td>なごみホーム</td> <td>新設</td> <td>共同生活援助</td> <td>7</td> <td>37,000</td> <td>25,280 (国2/3、市1/3、5/100)</td> </tr> <tr> <td>あさひLAB</td> <td>新設</td> <td>生活介護</td> <td>20</td> <td>68,235</td> <td>52,800 (国2/3、市1/3、5/100)</td> </tr> <tr> <td>豊橋あゆみ学園</td> <td>改築</td> <td>福祉型児童発達 支援センター</td> <td>30</td> <td>89,667</td> <td>4,483 (国2/3、県1/3、市5/100)</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>340,815</td> <td>182,797</td> </tr> </tbody> </table>				施設名	区分	実施事業	定員	事業費	助成額	昴の家	新設	共同生活援助	人 5	千円 37,063	千円 25,280 (国2/3、市1/3、5/100)	グループホーム「ナイ ス」	新設	共同生活援助 短期入所	5 2	58,266	38,474 (国2/3、市1/3、5/100)	グループホーム愛 saku 宮本乃郷	新設	共同生活援助 短期入所	8 2	50,584	36,480 (国2/3、市1/3、5/100)	なごみホーム	新設	共同生活援助	7	37,000	25,280 (国2/3、市1/3、5/100)	あさひLAB	新設	生活介護	20	68,235	52,800 (国2/3、市1/3、5/100)	豊橋あゆみ学園	改築	福祉型児童発達 支援センター	30	89,667	4,483 (国2/3、県1/3、市5/100)	合 計	—	—	—	340,815
施設名	区分	実施事業	定員	事業費	助成額																																														
昴の家	新設	共同生活援助	人 5	千円 37,063	千円 25,280 (国2/3、市1/3、5/100)																																														
グループホーム「ナイ ス」	新設	共同生活援助 短期入所	5 2	58,266	38,474 (国2/3、市1/3、5/100)																																														
グループホーム愛 saku 宮本乃郷	新設	共同生活援助 短期入所	8 2	50,584	36,480 (国2/3、市1/3、5/100)																																														
なごみホーム	新設	共同生活援助	7	37,000	25,280 (国2/3、市1/3、5/100)																																														
あさひLAB	新設	生活介護	20	68,235	52,800 (国2/3、市1/3、5/100)																																														
豊橋あゆみ学園	改築	福祉型児童発達 支援センター	30	89,667	4,483 (国2/3、県1/3、市5/100)																																														
合 計	—	—	—	340,815	182,797																																														

項 目	平 成 3 0 年 度 予 算		平 成 29 年度予算
	金 額	説 明	
老人福祉費	千円 8,584,248	4.0 倍	千円 2,139,213
○シルバー人材センター補助金 (長寿介護課)	(0.0%) 18,644	◎子育て世帯生活支援事業 1,764 千円 シルバー人材センターが実施する子育て世帯の家事等の支援サービス事業に対して補助し、子育て世帯の支援を通じて高齢者の就業機会を拡大	18,644
◎高齢者の生活支援 (長寿介護課)	59,204	◎高齢者移動支援事業 生活支援として70歳以上の市民税非課税世帯の方に対して公共交通機関による移動支援を実施 ・助成額 5,000 円/人	0
◎東三河広域連合への介護保険者統合 (長寿介護課)	(16.8 倍) 3,506,107	○東三河広域連合介護保険事業負担金 3,506,107 千円 平成30年度より東三河8市町村の介護保険者を統合し、東三河広域連合による介護保険事業を開始 (平成29年度をもって介護保険特別会計を廃止)	208,609
◎A I を活用した自立支援の促進 (長寿介護課)	2,000	◎A I を活用した自立支援促進事業 2,000 千円 A I を活用したケアプラン作成支援等により、要介護等認定者の自立支援や重度化防止、介護給付の適正化、ケアマネジャーの業務効率化を促進 ◎自立支援普及啓発セミナー (8月、10月実施予定) ◎A I を活用したケアプラン作成支援 本市介護データを学習したA I システムの活用によるケアプラン作成支援及び効果分析を実施 対象：ケアマネジャー60名及び担当する在宅サービス利用者各10名 (計600名)	0

項 目	平成 3 0 年 度 予 算		平成 29 年度予算
	金 額	説 明	
児 童 福 祉 費	千円 23,138,954	1.6%	千円 22,774,540
○切れ目のない子育て支援の推進 (こども未来政策課 ・こども家庭課・ 保育課)	(43.3%) 5,983	○子育て支援情報提供の充実 母子健康手帳アプリやフェイスブックなどを活用し、子育て世帯にとって役立つ情報を盛り込んだ「育なびレター」を定期配信 ○子どもの貧困対策の推進 1,790 千円 子どもが困難から抜け出すための力を育む場を提供するほか、各種支援事業を実施 ◎子どもの居場所づくり推進事業 学習支援と子ども食堂を併せて行うモデル事業の実施 ◎学生服等リユース事業 ◎フードバンク設置支援事業 ◎自立応援事業 ○保育に関する相談窓口の充実	4,175
○こども若者総合相談支援センターの充実 (こども若者総合相談支援センター)	(13.2%) 25,385	◎開館日の拡大 相談者の利便性向上のため、土曜日も開館し、相談しやすい体制を整備 月～金曜日 9:00～19:00 土・日曜日 9:00～17:00 ◎子ども若者向け啓発カードの作成 ◎子どもの発達の特徴に応じた相談支援の実施 臨床心理士による発達検査の実施など ◎多胎児の子育て家庭などを対象としたホームスタート事業の実施	22,434

項 目	平成30年度予算		平成29年度予算
	金額	説明	
	千円		千円
◎保育士の働き方改革の推進 (保育課)	51,705	◎ICTを活用した保育士の業務改善 2,686千円 保育士の事務負担を軽減するため、公立保育所においてICTを活用した保育業務の効率化を推進 ◎保育士・保育所支援窓口の設置 11,233千円 専任の保育士を配置し、保育士に対する相談や潜在保育士への再就職支援を実施 ◎保育体制強化事業費補助金 36,720千円 法人保育所等において園内清掃や玩具の消毒等の保育周辺業務を担う保育支援者の雇上げに対し助成	0
	(22.6%)		
○法人保育所・認定こども園整備に対する助成 (保育課)	960,588	○老朽化した園舎の大規模改修に要する経費及び認定こども園へ移行する幼稚園の改築に要する経費の一部を助成 ・大規模改修 (◎春日保育園、◎東部保育園、◎昭和保育園) ・園舎改築 (◎豊橋旭幼稚園)	783,207
	(△3.9%)		
○私立幼稚園運営への助成 (保育課)	429,844	○私立幼稚園就園奨励費補助金 402,200千円 ・対象人員：3,045人 ◎年収約360万円未満相当世帯の保護者負担の軽減	447,378

項 目	平成 3 0 年 度 予 算		平成 29 年度予算																
	金 額	説 明																	
○こども未来館「こ こにこ」の充実 (こども未来館)	千円 (0.9%) 201,861	○開館 10 周年記念事業を中心に多彩なイベントを開催	千円 200,129																
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>主なイベント内容</th> <th>開催時期</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>◎～アルミと鉄の創造銀河系～ メタルクリーチャー展</td> <td>4 月上旬</td> </tr> <tr> <td>◎～おどろきワンダーランド～ うんこパラダイス</td> <td>4 月～5 月</td> </tr> <tr> <td>○人形劇がいっぱい</td> <td>6 月中旬</td> </tr> <tr> <td>◎鳥羽水族館出張イベント (仮称)</td> <td>6 月下旬</td> </tr> <tr> <td>○ここにこハロウィン</td> <td>10 月下旬</td> </tr> <tr> <td>◎紙の動物園 (仮称)</td> <td>12 月中旬</td> </tr> <tr> <td>◎みんなピカピカの 1 年生</td> <td>3 月中下旬</td> </tr> </tbody> </table>		主なイベント内容	開催時期	◎～アルミと鉄の創造銀河系～ メタルクリーチャー展	4 月上旬	◎～おどろきワンダーランド～ うんこパラダイス	4 月～5 月	○人形劇がいっぱい	6 月中旬	◎鳥羽水族館出張イベント (仮称)	6 月下旬	○ここにこハロウィン	10 月下旬	◎紙の動物園 (仮称)	12 月中旬	◎みんなピカピカの 1 年生	3 月中下旬	
	主なイベント内容	開催時期																	
◎～アルミと鉄の創造銀河系～ メタルクリーチャー展	4 月上旬																		
◎～おどろきワンダーランド～ うんこパラダイス	4 月～5 月																		
○人形劇がいっぱい	6 月中旬																		
◎鳥羽水族館出張イベント (仮称)	6 月下旬																		
○ここにこハロウィン	10 月下旬																		
◎紙の動物園 (仮称)	12 月中旬																		
◎みんなピカピカの 1 年生	3 月中下旬																		
<p>○妊娠・出産・子育て総合相談窓口の充実 妊娠期から子育て期までを対象とした幅広い講座を実施</p> <p>◎チャイルドサポートプランの実施 子どもの成長に合わせて保健師、保育士等が個別相談や必要な支援の内容を記載したチャイルドサポートプランを作成</p> <p>○こども未来館企画・事業実行委員会補助金 5,500 千円</p> <p>◎こども未来館開館 10 周年記念イベント 記念セレモニーを行うとともにストリートピアノの設置やキャンドルナイトを開催</p> <p>○まちなかハロウィン 仮装した子どもたちがまちなかへ出かけ、ハロウィンをまち全体で楽しむイベントを開催</p> <p>○まちなか☆子ども夜店 夕方から縁日を楽しめるイベントをまちなかの商店街と共同開催</p>																			

項 目	平成 3 0 年 度 予 算		平成 29 年度予算
	金 額	説 明	
	千円		千円
○法人保育所等地域 子ども・子育て支 援事業の推進 (保育課)	(3.4%) 91,898	○一時預かり事業の実施 18,479 千円 認定こども園の教育認定の子どものため、必要に応 じて通常教育時間外に一時預かりを実施 ・実施園 15 か所 → 17 か所 (認定こども園：◎大村、◎円通寺)	88,869
○放課後児童対策 事業の充実 (こども家庭課)	(5.7%) 646,051	○公営児童クラブの充実 347,369 千円 ・設置クラブ数 49 クラブ (32 校区) → 50 クラブ (32 校区) (◎二川第三) ◎公設民営 (委託) 化モデル事業の実施 地域に根付いた包括的な子育て支援の実現に向け て地域の保育園に運營業務を委託 ・豊南児童クラブ ○民営児童クラブに対する助成の充実 286,884 千円 ・助成クラブ数 36 クラブ (22 校区) ○放課後児童支援員等の処遇改善への助成拡大 支援員等の賃金改善に必要な費用に対しての助成 を拡大	610,977
○ひとり親家庭等自 立支援事業の充実 (こども家庭課)	(20.0%) 1,039	○学習支援事業の拡充 ひとり親世帯の中高生を対象にした学習支援事業を 拡大実施 ・会 場：◎視聴覚教育センター、アイプラザ豊 橋、青少年センター、カリオンビル、 豊校区市民館	866

項 目	平成 3 0 年 度 予 算		平成 29年度予算
	金 額	説 明	
生活保護費	千円 4,155,284	△4.1%	千円 4,332,523
○生活保護者・生活 困窮者の自立支援 の充実 (生活福祉課)	(△42.2%) 1,039	○学習支援事業の拡充 生活困窮世帯の中高生を対象にした学習支援事業を 拡大実施 ・会 場：◎視聴覚教育センター、アイプラザ豊 橋、青少年センター、カリオンビル、 豊校区市民館	1,799

項 目	平 成 3 0 年 度 予 算		平 成 29 年度予算						
	金 額	説 明							
4 衛 生 費	千円 13,920,064	0.8%	千円 13,807,737						
保 健 衛 生 費	4,813,358	0.4%	4,796,220						
○健康づくりの推進 (健康増進課・健康政策課)	(0.6%) 507,845	○とよはし健康マイレージ事業 7,988 千円 参加者の利便性向上を図るため、自動で歩数管理ができるスマートフォン用アプリを導入	505,051						
○生活習慣病予防事業の推進 (健康増進課)	(△9.6%) 37,247	○歯周病検診の対象年齢変更 若い世代の歯周病対策のため 20・30 歳を追加 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>平成 30 年度</th> <th>平成 29 年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>対象年齢</td> <td>20・30・40・ 50・60・70 歳</td> <td>40・45・50・55 ・60・65・70 歳</td> </tr> </tbody> </table>	年度	平成 30 年度	平成 29 年度	対象年齢	20・30・40・ 50・60・70 歳	40・45・50・55 ・60・65・70 歳	41,205
年度	平成 30 年度	平成 29 年度							
対象年齢	20・30・40・ 50・60・70 歳	40・45・50・55 ・60・65・70 歳							
○精神保健相談事業の推進 (健康増進課)	(△8.9%) 2,343	◎自殺対策推進計画の策定 267 千円 自殺対策を地域包括的な支援として推進するため、新たに計画を策定 ・計画期間：平成 31～35 年度（5 年間）	2,571						
○予防接種事業の推進 (健康政策課)	(0.2%) 1,182,802	◎特別の理由による任意予防接種費用の助成 500 千円 骨髄移植・抗がん剤治療等の影響で、接種済み定期予防接種ワクチンの抗体を失った子どもが、ワクチンを再接種する場合の接種費用を助成	1,180,958						
○母子保健事業の充実 (こども保健課)	(2.9%) 700,303	◎産婦健康診査の実施 21,285 千円 産後うつ予防や新生児への虐待予防等を図るため、出産後 2 週間ごろの産婦に対し、心のチェックを含めた健康診査を新たに実施	680,431						

項 目	平 成 3 0 年 度 予 算		平 成 29 年度予算
	金 額	説 明	
	千円		千円
◎産後ケア事業の実施		1,225 千円 退院直後、家族等から十分な支援を受けられない母子が、医療機関等にて宿泊や日帰りで心身のケアや育児指導等を受けられる産後ケア事業を新たに実施	
◎在宅医療の推進 (健康政策課・健康増進課・こども保健課)	434	◎在宅医療の推進 在宅患者が自宅で質の高い医療サービスを安心して受けられる在宅医療提供体制を整備 ◎在宅医療推進事業 ◎難病多職種連携研修会 ◎長期療養児等在宅医療多職種連携研修会	0
	(△81.0%)		
○斎場事業の充実 (福祉政策課)	5,511	○斎場の再整備 斎場の再整備に向け、平成 29 年度に引き続き民間資金等活用事業調査委託を実施 ◎整備・運営事業の契約締結 ・契約期間：平成 30 年度～52 年度 ・債務負担行為設定額：7,580,000 千円	28,971
◎HACCP の推進 (生活衛生課)	332	◎豊橋市ええじゃないか HACCP 推進事業 HACCP 導入のための講習会の開催や相談窓口を開設する導入支援事業、HACCP で管理された工程で製造した食品に対し HACCP 導入確認済証を交付する導入確認事業を実施	0
環 境 費	6,252,424	△3.3%	6,464,833
○災害廃棄物処理 対策の推進 (環境政策課)	200	◎災害廃棄物処理ガイドブックの作成 災害廃棄物をどこに、どのように出すのか等を市民にわかりやすく周知するためのガイドブックを作成	0

項 目	平成30年度予算		平成29年度予算
	金額	説明	
○省エネルギーの推進 (温暖化対策推進室)	千円 (△7.2%) 15,916	○とよはし版クールチョイスの普及啓発 4,754 千円 省エネ対策を進めるため、住宅展示場でエコ住宅やエコカー等に関するイベントを開催するほか、三遠ネオフェニックスと協力したPRを展開	千円 17,143
○再生可能エネルギー活用の推進 (温暖化対策推進室)	(16.4%) 6,279	◎太陽光パネル診断システムの開発 1,000 千円 市の太陽光発電所等を活用し、太陽光パネルの故障や性能低下について診断するシステムの研究・開発を産学官で連携し実施	5,394
○ごみ減量対策の推進 (環境政策課)	(1.0%) 78,572	◎雑がみ分別の推進 2,147 千円 雑がみのリサイクルを推進するため、雑がみ分別袋を小・中学生がいる世帯へ配布するほか、地域資源回収に出された雑がみの量を小学校区ごとに競う雑がみグランプリを開催 ○環境美化の啓発 1,410 千円 豊橋駅ペDESTリアンデッキにデジタルサイネージを設置する等、環境美化の啓発を強化	77,766
○効率的なごみ収集体系の充実 (業務課)	(13.0%) 547,172	◎ごみ収集業務民間委託の拡大 314,896 千円 効率的なごみ収集を推進するため、委託業務の範囲を拡大 ・委託範囲 10 校区 → 15 校区 ○ごみ収集日程の見直し プラマークごみ、ペットボトルの収集を隔週から毎週に変更するなど、ごみの収集日程を見直し	484,370

項 目	平成30年度予算		平成29年度予算																	
	金額	説明																		
○ペットボトル等のリサイクル推進 (施設課)	千円 (△4.7%) 189,508	◎ペットボトルとプラマークごみの品質向上 2,901千円 リサイクルをするペットボトル及びプラマークごみの選別品質向上と処理効率化のため、ペットボトルラベル剥離装置、粗選別装置を導入	千円 198,751																	
○資源化センターの施設整備 (施設建設室)	(△29.7%) 85,906	○資源化センター施設整備事業 豊橋市と田原市で広域処理する新しいごみ処理施設の整備に向け環境影響調査、地質調査等を実施	122,180																	
○廃棄物の適正処理推進 (廃棄物対策課)	(29.9%) 44,901	○PCB使用製品及び廃棄物調査 12,611千円 処理期限の迫る未処理のPCB廃棄物の早期処理を推進するため市内事業者に対し状況調査を実施	34,579																	
○業務予定量 (業務課・施設課・埋立処理課)	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">区分</th> <th>予定量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">収集</td> <td>78,510 t</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">処理</td> <td>焼却</td> <td>105,520 t</td> </tr> <tr> <td>再利用</td> <td>17,646 t</td> </tr> <tr> <td>資源リサイクルセンター</td> <td>4,660 t</td> </tr> <tr> <td>プラスチックリサイクルセンター</td> <td>2,920 t</td> </tr> <tr> <td>埋立</td> <td>9,810 m³</td> </tr> </tbody> </table>		区分		予定量	収集		78,510 t	処理	焼却	105,520 t	再利用	17,646 t	資源リサイクルセンター	4,660 t	プラスチックリサイクルセンター	2,920 t	埋立	9,810 m ³	
区分		予定量																		
収集		78,510 t																		
処理	焼却	105,520 t																		
	再利用	17,646 t																		
	資源リサイクルセンター	4,660 t																		
	プラスチックリサイクルセンター	2,920 t																		
	埋立	9,810 m ³																		

項 目	平成 3 0 年 度 予 算		平成 29 年度予算
	金 額	説 明	
5 労 働 費	千円 215,132	△1.5%	千円 218,353
○就業の促進 (商工業振興課)	(32.7%) 11,232	<p>◎若者を呼び込むための奨学金返還支援事業 1,259 千円 大学等を卒業した 35 歳未満の者が地元中小企業に 正規雇用として就職し市内に居住した場合に、在学 中に借り入れた奨学金の返還費用を雇用主と一体と なって助成 ・補助額：月額 15,000 円（最大 36 か月 54 万円）</p> <p>◎中小企業採用戦略支援事業 3,316 千円 ◎インターンシップ導入支援事業 216 千円 インターンシップ導入のためのセミナーを開催す るほか、有償型インターンシップ実施企業の情報 を市で集約し地元大学へ提供</p> <p>◎インターンシップ支援補助金 2,100 千円 有償型インターンシップを実施する市内に本店を 有する中小企業者、中小企業団体に対して、学生 に支払う報酬などのインターンシップに要する費 用を助成 ・補助額：インターンシップに要する費用の 1/2 (上限 1 事業者 10 万円 (長期枠)、6 万円 (一般枠))</p> <p>◎採用ホームページ改善補助金 1,000 千円 市内に本店を有する中小企業者、中小企業団体が ホームページをスマートフォン対応にするなどの 改善を行う際に要する費用を助成 ・補助額：改善費用の 1/2 (上限 5 万円)</p>	8,462

項 目	平成 3 0 年 度 予 算		平成 29 年度予算
	金 額	説 明	
○女性雇用の促進 (商工業振興課)	千円 (50.0%)		千円
	11,249	<p>○女性雇用環境整備事業 11,249 千円</p> <p>○女性雇用環境整備補助金 9,750 千円 女性が安心して働ける職場環境づくりを支援するため、女性専用のトイレ、休憩室、更衣室等の整備に要する費用を助成</p> <p>◎事業所内保育施設の整備に要する費用を助成 ・補助額：整備費用の 1/2 (上限 1 事業者 100 万円)</p> <p>○女性雇用支援制度活用普及事業 499 千円 女性の雇用促進と定着を支援するため、自社分析、各種制度の周知・活用支援を行う事業所向けセミナーを実施</p> <p>○女性スキルアップ支援補助金 1,000 千円 女性従業員のスキルアップを支援するため、事業者が負担した業務上必要な国家資格取得費用を助成</p> <p>・補助額：取得費用の 1/2 (上限 5 万円、1 事業者 20 万円)</p>	7,500

項 目	平成 3 0 年 度 予 算		平成 29 年度予算
	金 額	説 明	
6 農林水産業費	千円 2,630,773	36.8%	千円 1,923,477
農林水産業費	1,506,930	53.9%	979,350
○地域農業の担い手の確保と育成 (農業企画課・農業支援課・農業委員会)	(5.7%) 36,854	○女性農業者向け研修の実施 327 千円 地域農業の貴重な担い手である女性農業者を支援するため、基礎知識・スキル習得に向けた研修や、自発的な意識向上を目指した女性農業者の交流を推進 ○家族経営協定締結推進事業 73 千円 農業経営における女性や後継者の休日、給与、役割分担、責任などを明確にするため、家族間での働きやすい環境整備を推進 ○大型特殊免許取得支援事業補助金 70 千円 女性農業者等のスキルアップや農業経営の効率化を図るため、農業用トラクターなどの運転に必要な大型特殊免許の取得経費を助成 ・補助額：免許取得費用の 1/2（上限 6,500 円） ◎農業経営発展支援事業補助金 10,000 千円 認定農業者の後継者の就農または認定農業者自身が法人化する際、経営規模拡大を目指して行う農業用機械等の導入や I o T ・ A I 等を活用した最先端技術の導入に要する費用の一部を助成 ・補助額：機械等購入費用の 3/10 (上限 100 万円) 最先端技術の導入に要する費用の 1/2 (上限 200 万円)	34,879

項 目	平成 3 0 年 度 予 算		平成 29 年度予算
	金 額	説 明	
	千円 (△48.9%)		千円
○農産物ブランド 化の推進 (農業企画課・農業 支援課)	8,922	○農産物プロモーション活動の展開 5,922 千円 豊橋産農産物の販売促進及びPR活動を実施し、ブ ランド化を推進 ○首都圏商業施設での広告・販売PR ○日本野菜ソムリエ協会の広告媒体の活用 ○交通会館マルシェへの出店	17,461
	(△8.6%)		
○田原市と連携し た広域農業の推 進 (農業企画課)	4,001	○豊橋田原広域農業推進会議負担金 4,001 千円 地域農業活性化のため、豊橋田原地域が連携し、農 業分野における先進的な取組みを推進 ◎平成30年4月に開設される愛知大学食農環境コー スと連携し、次世代農業人材育成のための環境を 整備 ◎業務用販路開拓に向けた香港現地インポーターの 招へい	4,376
◎食品価値の向上 (産業政策課)	10,300	◎食品等高付加価値化推進事業補助金 8,500 千円 地域の農産物や加工食品の付加価値を高めるため、 機能性表示や地理的表示等の制度活用及び HACCP 等 の取得のための取組みを支援 ◎地域農産物等ブランド化ビジネス支援事業補助金 1,800 千円 豊橋産農産物の知名度向上等を図るため、女性農業 者を中心に起業した「彩えんずキッチン」の商品開 発等を支援	0
	(△10.2%)		
○農産物等の海外 販路開拓 (産業政策課・農業 企画課)	30,025	○加工食品海外販路開拓事業補助金 2,500 千円 豊橋産加工食品等の海外販路開拓・拡大に向けた展 示会への出展を支援	33,426

項 目	平成30年度予算		平成29年度予算
	金額	説明	
	千円		千円
		○海外販路拠点設置事業 5,729 千円 豊橋産加工食品等の流通及び新規進出企業の拡大を目指し、海外の現地小売店に豊橋コーナーを設置・運営するとともに、市内で輸出相談窓口を運営 ○豊橋産農産物海外販路開拓事業 11,913 千円 ○シンガポール、タイ及びマレーシアの現地店舗における販売プロモーション ○香港におけるシェフ向けセミナーの開催	
○施設園芸の高度化 (農業支援課)	(3.6倍) 763,143	○先端農業技術普及支援事業補助金 11,176 千円 経営規模の拡大や栽培技術の高度化により産地競争力の強化を図るため、複合型環境制御装置を備えた大規模な温室の整備に要する費用の一部を助成 ・補助額：整備費用の0.5/10（上限500万円） ○産地パワーアップ事業補助金 735,291 千円 産地の収益力強化を目的とした施設整備や農業機械等の導入など、新たな設備投資を計画的に進める生産者を支援	212,095
○畜産クラスターの推進 (農業支援課)	(△8.7%) 194,540	○畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業補助金 193,190 千円 畜産の収益力を強化するため、中心的な農業者が行う施設の整備に対し助成 ○豊橋産畜産物販売力強化事業補助金 1,000 千円 生産者や食品流通・加工業者等が行う豊橋産畜産物を活用した商品の研究・開発に対し助成 ・補助額：対象経費の1/2以内（上限100万円）	213,190

項 目	平成30年度予算		平成29年度予算																								
	金額	説明																									
農地整備費	千円 1,123,843	19.0%	千円 944,127																								
○かんがい排水整備事業の推進 (農地整備課)	(7.9%) 164,213	○二回地区緊急農地防災事業 26,100千円 (県 7.11/10)	152,184																								
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>工 事 内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>排 水 路 工</td> <td>延長 127m</td> </tr> <tr> <td>補 償 費</td> <td>電柱移転補償</td> </tr> </tbody> </table>			区 分	工 事 内 容	排 水 路 工	延長 127m	補 償 費	電柱移転補償																		
	区 分	工 事 内 容																									
	排 水 路 工	延長 127m																									
	補 償 費	電柱移転補償																									
	○県営かんがい排水事業補助金 86,500千円																										
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>事業内容</th> <th>事業費</th> <th>市補助金</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">二回地区</td> <td>用水路工</td> <td>千円</td> <td>千円</td> </tr> <tr> <td>排水路工</td> <td>400,000</td> <td>(1/10)</td> </tr> <tr> <td>実施設計</td> <td></td> <td>(2.25/10)</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>46,500</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">神野新田 地 区</td> <td>用水路工</td> <td rowspan="2">400,000</td> <td>(1/10)</td> </tr> <tr> <td>揚水機場整備</td> <td>40,000</td> </tr> </tbody> </table>			区 分	事業内容	事業費	市補助金	二回地区	用水路工	千円	千円	排水路工	400,000	(1/10)	実施設計		(2.25/10)				46,500	神野新田 地 区	用水路工	400,000	(1/10)	揚水機場整備	40,000
	区 分	事業内容		事業費	市補助金																						
	二回地区	用水路工		千円	千円																						
		排水路工		400,000	(1/10)																						
実施設計			(2.25/10)																								
			46,500																								
神野新田 地 区	用水路工	400,000	(1/10)																								
	揚水機場整備		40,000																								
(17.1%) 94,547	○県営防災ダム事業負担金 1,100千円																										
<table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>事業内容</th> <th>事業費</th> <th>市負担金</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">◎嵩山池 地 区</td> <td rowspan="2">実施設計</td> <td>千円</td> <td>千円</td> </tr> <tr> <td>10,000</td> <td>(1.1/10)</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>1,100</td> </tr> </tbody> </table>		区 分	事業内容	事業費	市負担金	◎嵩山池 地 区	実施設計	千円	千円	10,000	(1.1/10)				1,100												
区 分	事業内容	事業費	市負担金																								
◎嵩山池 地 区	実施設計	千円	千円																								
		10,000	(1.1/10)																								
			1,100																								
(2.3%) 73,650	○県営ほ場整備事業補助金 27,450千円																										
<table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>事業内容</th> <th>事業費</th> <th>市補助金</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">五号地区</td> <td>区画整理</td> <td>千円</td> <td>千円</td> </tr> <tr> <td>4.7ha</td> <td>144,000</td> <td>(1/10)</td> </tr> <tr> <td>用水路工</td> <td></td> <td>(2.5/10)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>排水路工</td> <td></td> <td>27,450</td> </tr> </tbody> </table>		区 分	事業内容	事業費	市補助金	五号地区	区画整理	千円	千円	4.7ha	144,000	(1/10)	用水路工		(2.5/10)		排水路工		27,450								
区 分	事業内容	事業費	市補助金																								
五号地区	区画整理	千円	千円																								
	4.7ha	144,000	(1/10)																								
	用水路工		(2.5/10)																								
	排水路工		27,450																								
○ほ場整備事業の 推進 (農地整備課)			72,000																								

項 目	平成 3 0 年 度 予 算			平成 29 年度予算	
	金 額	説 明			
	千円	○県営ほ場整備事業負担金 34,250 千円		千円	
		区 分	事業内容	事業費	市負担金
		三郷地区	用水路工	千円	千円
			実施設計	150,000	(1/10)
			測量		15,000
			換地計画		
		◎東細谷 地 区	実施設計	110,000	(1.75/10)
			測量		19,250
			換地計画		
		○ほ場整備事業計画調査事業補助金 11,950 千円			
		区 分	事業内容	事業費	市補助金
		◎小 沢 地 区	計画調査	千円	千円
				23,900	(5/10)
					11,950
	(47.6%)				
○農道整備事業の 推進 (農地整備課)	28,045	○県営農道整備事業負担金 4,000 千円		18,999	
		区 分	事業内容	事業費	市負担金
		五号地区	用地買収	千円	千円
			物件補償	16,000	(2.5/10)
					4,000
	(△3.3%)				
○農村保全活動の 推進 (農地整備課)	183,372	○農村保全活動推進事業 自然環境の保全等、農業や農村の有する多面的機能を維持・発揮するため、用排水路や農道などの地域資源を適切に保全管理する活動組織を支援 ・活動組織数 28 地区→29 地区		189,724	

項 目	平成 3 0 年 度 予 算			平成 29 年度予算		
	金 額	説 明				
○農業用排水機場 整備事業の推進 (河川課)	千円 (40.7%) 165,195	○県営たん水防除事業負担金 114,120 千円		千円 117,443		
		区 分	事業内容		事業費	市負担金
		植田地区	排水機場整備		千円 236,000	千円 (1.5/10) 35,400
		新老津 地 区	排水機場整備		50,000	(1.5/10) 7,500
		新清須 地 区	排水機場整備		262,000	(1.5/10) 39,300
		新高師 地 区	排水機場整備		140,000	(1.5/10) 21,000
		野依地区	用地買収		44,000	(1.3/10) 5,720
		◎新梅藪 地 区	実施設計		40,000	(1.3/10) 5,200
		○県営緊急農地防災事業負担金 48,075 千円				
		区 分	事業内容		事業費	市負担金
		五間川 地 区	排水路工		千円 209,331	千円 (1.8/10) 37,680
		大村東 地 区	排水機場整備		5,122	(1.5/10) 768
		大村西 地 区	排水機場整備		64,180	(1.5/10) 9,627
		○たん水防除事業計画調査事業 県営たん水防除事業の採択申請に要する計画調査 (畑ヶ田地区)				
		◎緊急農地防災事業計画調査事業 県営緊急農地防災事業の採択申請に要する計画調査 (新高師地区)				